

山鹿市対面接客店舗等感染防止対策支援事業補助金交付申請書兼請求書

令和3年8月15日

山鹿市長様

山鹿市対面接客店舗等感染防止対策支援事業補助金申請要領に基づき補助金を申請・請求します。

また、申請・請求にあたり以下の事項に誓約・同意します。

- (1) 当該補助金交付申請書及び添付書類の内容に偽りはありません
- (2) 「熊本県感染防止対策チェックリスト」及び「業界団体ガイドライン」に掲げる感染防止対策を行っていること
- (3) 反社会的勢力者との関わりがないこと
- (4) 市税等に滞納がないことを確認するために必要な税関係情報の記録を調査すること
- (5) 同一経費について、国県等の補助金・支援金を受けていないこと
- (6) 偽りその他不正の手段により補助金を受けた場合は、補助金を返還すること

1 申請者

所在地(住所) <small>(法人は法人所在地、個人は代表者の住所)</small>		〒861-0000 山鹿市山鹿987-3													
法人名又は屋号		株式会社かもと													
代表者氏名 <small>(法人の場合、役職名と代表者名)</small>		代表取締役 山鹿 次郎									(株) かもと				
日中連絡が取れる連絡先		090-XXXX-XXXX (担当: ▲▲)													
感染対策を行う店舗名		やまが菓子店													
感染対策を行う店舗所在地 <small>(上記所在地と同じ場合は記入不要)</small>		山鹿市山鹿〇番地													
区分	<input type="checkbox"/> 個人	申請者の生年月日	T S H 年 月 日												
	<input checked="" type="checkbox"/> 法人	法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
主たる業種	小売業		事業内容		お菓子の販売										

※スタンプ印鑑は不可

2 交付申請額・請求額

(千円未満切捨)

¥	9	7	0	0	0	円
---	---	---	---	---	---	---

裏面(B)の額を記入

※金額の頭に¥を記入 (補助下限額: 10,000円)

3 振込口座

金融機関名	〇〇	銀行・金庫・組合・農協	××	本店・支店・出張所・本所・支所
預金種類	普通・当座	口座番号	1 2 3 4 5 6 7	
(フリガナ)	カ) カモト			
口座名義	株式会社かもと			

所在地…《個人》申請者の住所(居住)地を記入してください。
《法人》法人所在地を記入してください。

法人名又は屋号…個人事業主は、店舗の名称・屋号を記入してください。

押印…《個人》申請者の認印(シャチハタ印等は不可)
《法人》代表者印

※山鹿市外に本店を有する法人の場合、本店・支店いずれからの申請も可能としますが、補助金の振込は申請者名義の口座に限りますのでご注意ください。

連絡先…申請内容についてお尋ねする場合がありますので、日中連絡がとれる連絡先を必ず記入してください。法人の場合は、申請内容の確認ができる担当者名も併せて記入してください。

該当する区分にチェックをしてください。個人事業者の場合は生年月日を記入、法人の場合は13桁の法人番号をあわせて記入してください。

申請する店舗の最も売上が高い業種を記入し、具体的な事業内容を記入してください。

- ・補助金はすべて口座振込となります。申請者ご本人の口座情報を記入してください。
- ・ゆうちょ銀行の方は、記号番号ではなく、7桁の口座番号を記入してください。
- ・口座名義のフリガナは通帳を開いて1ページ目の記載をご記入ください。

4 補助対象経費明細

番号	購入物の内容	購入日	金額					
1	アルコール消毒液（濃度60%）5L 3本	令和3年 7月 5日	2	0	0	0	0	円
2	CO2モニター 1台	令和3年 7月 10日	3	0	0	0	0	円
3	換気扇1台 取付工事	令和3年 8月 10日	8	0	0	0	0	円
4		令和3年 月 日						円
5		令和3年 月 日						円
6		令和3年 月 日						円
合計額(A)			1	3	0	0	0	円
補助申請額(B) 千円未満切捨 (Aの額×0.75の額または10万円のいずれか低い額)			9	7	0	0	0	円

- ・上欄に、購入物ごとに内容、購入日、金額を記載してください。
- ・領収書等に補助対象外の品がある場合やクレジットカード等のポイントを活用した場合は、これらを除いた額を記入してください。
- ・提出する領収書等の左に同じ番号を記入してください。
- ・領収書等には、法人の場合は会社名、個人の場合は事業主名を必ず記載してください。
- ・令和3年7月1日から同年11月30日までに購入・設置・支払いしたものが対象です。
- ・親子会社や関連会社、自己取引、1親等以内の親族間取引などは補助対象外です。
- ・領収書等の発行が受けられない経費は補助対象外です。購入前に必ずご確認ください。

5 添付書類

下記の書類が揃っていることを確認後、申請をお願いいたします。

	内容	チェック欄
1	市内での事業活動を証する書類（下記のいずれか） ・法人の場合：令和2年分法人税確定申告書第一表の写し ・個人の場合：令和2年分確定申告書B第一表の写し又は令和3年度市県民税申告書の写し ※令和3年1月1日以降開業の場合は、開業届の写し	○
2	店舗の外観及び店内の対面接客スペースがわかる写真	○
3	振込先通帳（2箇所）の写し（表面と1ページ目のフリガナで口座名義人や口座番号、金融機関名、支店名などがわかる箇所）	○
4	【個人事業主の場合】身分証明書の写し（運転免許証、健康保険証等）	
5	《個人事業者で山鹿市外に居住されている方》 居住する市町村に税の滞納がないことを証明する書類 （市町村により名称が異なりますが「未納がない証明」など）	
6	購入物の店内設置状況がわかる写真	○
7	購入内容や数量、支払日が確認できる領収書等の写し	○

- ・購入物ごとに購入内容や数量、購入日、金額を記入してください。
- ・補助対象外の経費がある場合、除いた金額を記入してください。
- ・補助申請額(B)は千円未満切り捨てです。
- ・補助上限額は10万円のため、補助申請額(B)の額が10万円以上となっても10万円が申請額となります。
- ・山鹿市外でも事業を営む事業者については、山鹿市内の事業所(店舗)で使用するもののみが該当になります。

必要書類の添付がない場合、審査・支給が遅れることがありますので、必ず確認のうえ添付をお願いします。

①店舗外観や看板と②店内の専用対面接客スペースがわかる箇所の写真を添付してください。

通帳の①表紙と開いて②1ページ目のフリガナで口座名義人や口座番号、金融機関名、支店名などがわかる箇所の写しを添付してください。

- ・領収書やレシート等には、法人の場合は会社名、個人の場合は事業主名を必ず記載してください。
- ・領収書等に購入内容や数量等の記載がない場合は、請求書や明細書等の確認できる書類を別に添付してください。

添付書類及び電話等での確認により申請内容の修正が必要な場合、申請者の承諾を得た上で、市において記入内容の修正を行うことがあります。